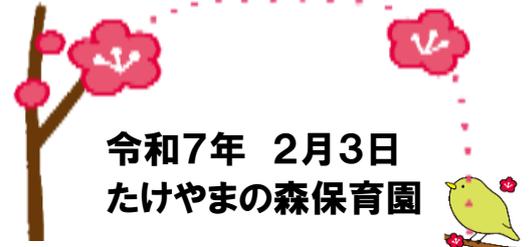




園だより

にこにこ



令和7年 2月3日
たけやまの森保育園

保育目標

じぶんも ひとも たいせつにできる こども

法人理念『愛情・尊敬・信頼』

1. すべてのお子様に『愛情』をもって保育します
2. のびのびと幸せに毎日を過ごせるよう、一人の人間として『尊敬』します
3. 地域社会から『信頼』される園であり続けます

教育・保育方針

1. 相手の気持ちを思いやるやさしさを持てる子どもにします
2. 子どもに一方的に指示するのではなく、互いにしっかり目を見て会話するようにします
3. 自分からやってみたいと思えるような環境を用意します
4. 遊びながら学べるよう教育・保育環境を整えます
5. 自主性を育てながら生活習慣や態度を養い、自立と自律を教えます



寒さがまた一段と増す時期となりました。子どもたちは、ひんやりとした空気を肌で感じたり吐く息の白さを楽しんだり、小さい体で季節を感じながら過ごしています。園内は子どもたちの元気な声と笑い声にあふれ、不思議と寒さを忘れるほどです。今年度も残り二ヶ月となりました。一日一日を大切に、冬のおそびや楽しみを見つけながら、今月も元気に過ごしていきたいと思えます。



- | | |
|--------|-----------------|
| 3日(月) | 節分 |
| 6日(木) | 危機管理訓練(不審者) |
| 13日(木) | 避難訓練(調理室側から不審火) |
| 14日(金) | 身体測定(幼児) |
| 18日(火) | 人形劇 |
| 21日(金) | 身体測定(乳児) |





節分

「おにはそと、ふくはうち！」節分の日には、子ども達の元気な声が園庭を駆け抜けていくことでしょう。節分は季節の変わり目で、立春から季節は春。節分の日、悪い物や災いを鬼に例えて追い払い、年の数だけ豆を食べて、1年間元気に過ごせるようにします。おうちでも豆まきをして楽しんでみてくださいね。



健康管理



感染症やかぜがはやっているときこそ、規則正しい生活を心がけ、外出後は手洗い・うがい、室内の湿度を保ち換気をする、人ごみを避けるなどして、しっかり予防することが大切です。

また、笑うことは免疫力アップにつながります。

大声で笑ったり、つくり笑いをしたりするだけでも、細胞が活性化されるそうです。

免疫力を低下させないためにも、よく食べよく寝て、家族との会話を楽しんで沢山笑い、元気に過ごせるようにしましょう。



ある日の子どものつぶやき&クラスのおもしろエピソード!!

(0歳)三輪車が欲しくて先に乗っている年上児の後ろを追っていき、粘り強く手を合わせて「ちょうだい」を続け、見事三輪車をゲットしていました!!

- 思いを動作で伝える成長、小さい子の気持ちを汲む心の成長が感じられる一瞬でした。



(2歳)保育士に呼び掛けられるとつい返事をしたくなるようで、「さくらんぼさん」はもちろん「はあい!!」、「りんごさん」「いちごさん」と呼びかけられても元気よく「はあい!!」とお返事してくれます。

- 最近は「さくらんぼさん」と呼ばれた時だけお返事するようになったのですが、さくらんぼ組で過ごすのも残り2か月・・・

4月からは「ペンぎんさん」にお返事できるかな?

(3歳)池の鯉を見て
「あ!ぶりだ!!」

(4歳)鬼の制作をしている時です。

鬼の髪の毛はどこにつけてもいいよ。例えば、おでことか角の横とか、顔の横(もみあげ)にもじゃもじゃある鬼もいるでしょ?と保育士が言うと「あ~!先生みたいに!?!」と。

- なんてよ~(笑)

(1歳)保育士が地面に書いた○を見て
「うまいじゃん!」

- ありがとう... (笑)

(1歳)プランターに植えたチューリップのやっと出た芽に向かって両手を広げ
「おいで~」

(3歳)お昼寝の時間、横にならず、コットの上に立っている子どもに「どうしたの~?」と声をかけると

「立って寝るの~」と毛布をかけながら、目をつぶっていました。

- 面白すぎて注意できませんでした。

(3歳)園庭で三輪車に乗っている子ども達。一人の子どもが砂場にいる保育士の方へ...すると

「お待たせしました!イーバーウーツです!!」

(5歳)木登りに挑戦していた子がうまく登れず苦戦していると、近くにいたお友達が「ぼくが押してあげるよ」と木を押していました。

- それでは登れないかも・・・